

演題:「PFAS 汚染にどう立ち向かうか？」

問題の所在と解決に向けて」

講師:小泉昭夫 先生 (京都大学名誉教授)

日時:2024年5月26日(日)13:00~15:00

会場:ホテルマリパレスさぬき 2階「屋島」

高松市福岡町二丁目3番4号 ☎087(851)6677

参加費:無料

視聴方法:ZOOMでの視聴

申込方法:事前申込不要 当日、下記 URL より視聴ください



【講師紹介】小泉昭夫(こいずみ あきお)先生 略歴

1952年 兵庫県尼崎生まれ

1978年 東北大学医学部卒

留学を経て

1987年 秋田大学医学部助教授(専攻は環境保健)

1993年 同教授

2000年 京都大学医学研究科環境衛生学分野教授

2018年 京都大学名誉教授 京都保健会 社会健康医学福祉研究所所長

【講演要旨】 2024年3月現在、河川の汚染、飲料水の汚染など全国でPFASの汚染が見いだされた。我が国での汚染は、米軍基地周辺の泡消火剤によるもの、産業的に使われてきたPFOAの汚染、3つ目は日常生活物資によるPFAS前駆体による3つのパターンによる。また昨年の11月に行われたIARCは、発がん分類においてPFOAをアスベストやダイオキシンと同じクラス1にPFOSをクラス2Bに分類している。我が国では、米軍基地などで使用された泡消火剤の漏洩や産業廃棄物により飲料水汚染が生じ、高濃度のPFASへ曝露している事例が頻発している。さらにPFASは半導体の製造などに欠くことができない工業製品であり、いわゆる「経済安全保障」に深くかかわる化学製品である。本講演会では、近年急速に明らかにされつつあるPFASによる環境汚染についてどう立ち向かいのか考えてみたい。

Zoom ウェビナー URL (<https://x.gd/txAbn>)

ID 886 2093 4390 パスコード 061192

下記から読み取ってもご参加いただけます。



【お問い合わせ先】

主催 全国保険医団体連合会 四国ブロック協議会
主務 香川県保険医協会 電話 087-802-1335